

point
3

マグネットが使える壁



常にスッキリ、ピカピカにしておきたいキッチン。でも、案外多いのが、学校からの連絡やお買い物リストなど、自分の付くところに貼っておきたい書類やメモ、そこで、キッチン隣にマグネットが使える壁を設置。リビングからは目に入らない位置にあるから、お客様が来ても慌てなくて大丈夫!

point
2

玄関から入れるパントリー



お米やペットボトルなど大きくて重い荷物も、玄関から直接パントリーに運べます。土間スペースもあるから、靴のまま入れるのもいいですね。

point
1

玄関の手洗いスペース&シューズクローケ



外から帰ってきたら、ここで手洗いをしてリビングに。風邪予防や衛生に欠かせない手洗いの習慣もしっかりと身に付きそう。反対側には普段づかいの靴を収納する下駄箱、奥には季節物の靴を収納するシューズクローケを設置。

家族の中心にキッチン



料理を作ったり、片付けをしたりしながら家族を見守れる位置にキッチンを配置しました。スッキリをキープできるよう収納にもこだわっています。

家族みんなのお気に入り、キッチンのペンダント



家族が集まるひろびろLDK

家族が一緒に過ごす空間を広くするため、バスルームを2Fに配置しました。リビング上部の吹き抜けが1Fと2Fをつなぎ、家族が家のどこにいても気配を感じられる空間に。床にはぬくもりあるサクラ材を使用。

point 7 共有スペースのあるキッズルーム



写真奥の空間は子どもたちの共有スペース、手前がそれぞれの寝室。

書棚の前にベンチを設置。きょうだい仲良く読書を楽しむ空間に。



子どもたちが一緒に勉強することで、下の子の勉強を見てあげたり、上の子に分からぬところを聞いたりしやすくなっています。「僕も(私も)がんばらなくちゃ」という競争心もめばえそう。

point
5

2Fバスルームで家事ラク動線

バスルームは2Fに。家族が集まる1Fリビングが広くなるだけでなく、「脱衣所で脱いだ服を洗濯して、ペランダで干す」という動線が短くなり、家の「時短」にもつながります

point
6

家族の服は集中クローゼットに

2Fに家族全員の服を収納する集中クローゼットを設置。お子さんが小さいうちは個別のクローゼットを設けず、ここに全員の服を収納します。取り込んだ洗濯物をしまうのもラクになりそう。



構造上必要な柱も丸みを帯びたやさしい雰囲気に

point 4 カフェみたいなスタディコーナー



キッチンとつながる位置に子どもたちのスタディコーナーを設けました。昼はママの家事コーナー、夜はパパの書斎コーナーにもなりそう。切る場所によって色合いの異なる木目(ベイビーグリーン)を貼って、まるでカフェのようなオシャレな空間に。



背の高いフェンスで外部からの視線を遮断したプライベートガーデン。市街地ながら昼夜を問わず開放的に、しかも安心して過ごす事ができます。



Garden



Private

正 建築のワタショウ



福島スーパーウォールスター会

省エネルギー住宅推進協議会会員

有 ワタショウ

〒963-7731 三春町大字下舞木字石田250-1
0120-448-296

検索

watashyou@yu-watashyou.jp

